ふなばし
市議会だより
No. 252
年４回発行
令和4年(2022年)第3回定例会
発　行 船橋市議会
編　集 広報委員会
発行日 令和4年(2022年)11月9日
〒273-8501 船橋市湊町2-10-25
電　話 047-436-3014

『ふなばしアンデルセン公園』／撮影者：海保　功 様／撮影年月：令和元年12月

新型コロナウイルス感染症や、エネルギー料金・物価高騰に引き続き対応することに関する補正予算案について審議・可決

住民税非課税・子育て・29歳以下の単身世帯等に対するお米券の配布等

令和4年第3回定例会は、令和4年8月29日から10月4日までの37日間の会期で開かれました。

今定例会では、市長から11議案、議員から2議案が提出され、令和４年度一般会計補正予算案や新教育長の任命に関する議案など、11議案を可決しました。

また、令和3年度一般会計を含む10件の決算認定議案が提出され、10件を認定しました。

今定例会の主な流れ

8/29	開会 議案・発議案提案説明	P.2、3
9/5～13	議案質疑 一般質問	4、5 10～15
9/15～29	各委員会の審査	6、7
10/4	採決（議案等の議決） 閉会	8

その他	会派の構成	7
	閉会中の委員会報告	9
	オンライン議会見学会を開催しました お知らせ	16

市議会ウェブサイトをご覧ください　船橋市議会　検索

議案の概要

今定例会に提出された議案のうち、主な議案をご紹介します。全ての議案名と議決結果は8ページに掲載しています。各議案の概要は、市議会ウェブサイトをご覧ください。

市長提出

議員提出

引き続き新型コロナや物価高騰などへ対応

【第1号】令和4年度一般会計補正予算

補正額
90億3397万3千円
（内訳）
総務費 8億4077万2千円
民生費 10億9705万9千円
衛生費 45億4405万5千円
労働費 732万1千円
農林水産業費 2億1119万円
商工費 18億4943万2千円
土木費 3449万円
消防費 1914万円
教育費 4億3051万4千円

【主な事業内容】

新型コロナウイルス感染症予防接種（補正額：32億1473万2千円）

新型コロナウイルス感染症に係る予防接種については、国からの通知にて初回接種を完了した12歳以上の全ての方を対象に、「オミクロン株対応ワクチン接種」を10月半ば以降に実施することを想定して接種体制を確保するよう示されたことから、国のスケジュールに沿って接種を実施できるよう必要な費用を補正するものです。

給食費第3子以降無償化のためのシステム改修（補正額：273万4千円）

多子世帯の給食費の経済的負担を軽減するため、来年1月に開始する市内小中特別支援（高等部を除く）学校に在籍している第3子以降の児童・生徒の給食費無償化に向けて準備を行います。無償化の対象となる児童・生徒を管理し、適正な運営を行うため、既存の学校給食費管理システムの改修を行います。

市立船橋高等学校へ電子黒板を整備（補正額：5499万7千円）

市立船橋高等学校において、ICTを活用した効果的な授業を推進するため、普通教室30室と特別教室18室に電子黒板を整備します。

商店街街路灯のLED化等に対する補助（補正額：1537万5千円）

省エネ化を見込むことができるLED化等の街路灯整備を行う商店会に対し、整備費用を補助します。

- 補助対象経費　省エネ化を見込むことができるLED化等の商店街街路灯整備に係る経費（消費税相当額を除く）
- 補助率　10分の10（既存の補助事業では補助率1／2）

【主な物価高騰対策】

住民税非課税世帯等へのお米券の配布（補正額：9億4565万8千円）

コロナ禍における物価高騰等の影響が日常生活に必要な食料品に及んでいることを踏まえて、住民税非課税世帯等に対しお米券を配布します。

- 対象　①住民税非課税世帯等　②住民税均等割のみ課税世帯　③18歳以下の子どもがいる世帯　④29歳以下の単身世帯
- 配布内容　1世帯あたり　お米券10枚（1枚440円分　合計4400円分）

農業用肥料や資材の費用補助（補正額：1億9520万円）

農業生産に必要不可欠な肥料及び農業資材に係る費用の一部を補助することにより、継続的な農業経営、農産物の品質維持及び安定的な供給を図ります。

- 助成額　令和3年分の肥料費の35％・諸材料費の30％（各上限200万円）

市内事業者の電気・ガス料金の費用補助（補正額：16億2622万7千円）

エネルギー料金の高騰による影響を受けている事業者の事業継続を支援するため、助成金を交付します。

- 助成額　市内事業者における令和4年4月～9月分の電気・ガス料の利用総額に応じ最大60万円

貨物自動車運送事業者への支援（補正額：2億10万円）

燃料費高騰の影響を特に受けている貨物自動車運送事業者の事業継続を支援するため、助成金を交付します。

- 助成額　対象車両の保有台数に応じて交付（1者あたり上限200万円）

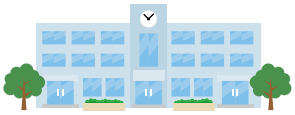
新しい教育委員会教育長の任命

【第8号】教育委員会教育長任命の同意を求めることについて

松本文化教育長は令和4年10月14日をもって任期が満了するため、後任の教育長を任命するものです。

○新たに教育委員会教育長として任命する者の氏名

松本　淳（まつもと　じゅん）



住民税非課税世帯等に1世帯あたり5万円を支給

【第11号】令和4年度一般会計補正予算

補正額
40億5564万2千円
（内訳）
民生費　40億5564万2千円

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対し、1世帯あたり5万円を支給するものです。

● 対象　①住民税非課税世帯　②家計急変世帯（予期せず令和4年1月から12月までの家計が急変し、①の世帯と同様の事情にあると認められる世帯）

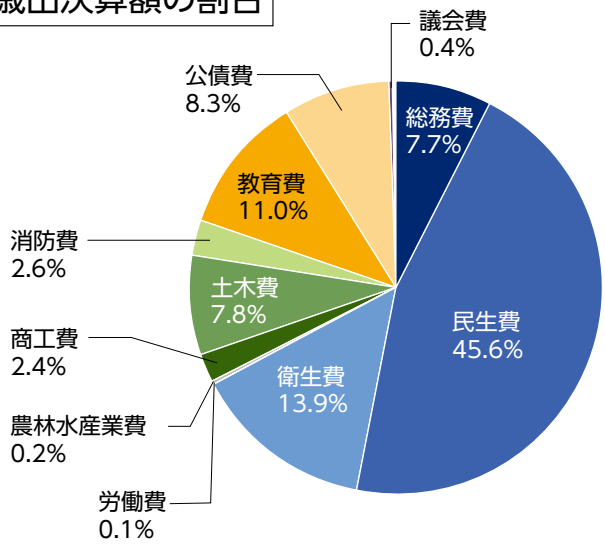
● 支給額　1世帯あたり5万円

令和3年度一般会計決算

【認定第1号】決算の認定について（一般会計）

令和3年度一般会計 決算額	
歳入	2541億886万8千円
歳出	2434億5713万8千円
差引	106億5173万円
歳出決算額 内訳	
議会費	9億3746万9千円
総務費	188億3299万7千円
民生費	1109億3693万7千円
衛生費	339億8901万4千円
労働費	1億9445万1千円
農林水産業費	4億8865万円
商工費	59億4386万4千円
土木費	189億1844万1千円
消防費	62億3551万4千円
教育費	268億2336万8千円
公債費	201億5643万2千円

歳出決算額の割合



決算の認定とは

議会が、一会計年度の歳入歳出予算の執行の実績である決算について、その内容を審査したうえで、収入・支出が、適法かつ正当に行われたかどうかを確認することです。

議案質疑

今定例会に提出された議案について、質疑したものです。議案質疑は、9/5、9/28に行われました。

創風ふなばし

鈴木 和美

杉川 浩

第1号

質問 市立船橋高校に電子黒板を導入することとなった経緯を伺う。

答 **学校教育部長**　市立高校の多くの授業では、各教員が教育効果を高める工夫をしながら授業を行っているが、プロジェクター等の設置作業の負担が大きなものとなっている。また、今年度より市内小中学校全学級への電子黒板の設置が完了し、今後は電子黒板で学んだ生徒が進学してくることや、市立高校でのICT教育をどのように継続・推進していくかということも課題となっていたことから、補正予算を要望したものである。

第8号・第9号

質問 教育長と教育委員の交代によって、女性が2人から1人になる。今回の人選にあたっては、適任者であるのかを人物本位で人選したと思うが、委員の性別構成の偏りについて、次の人選においては考慮しないのか、見解を伺う。

答 **市長**　議員のご指摘のとおり、今回は人物という、適任者かどうかということを優先して判断し提案している。ただ、女性としての見方や幅広い見方をする上で、そのような構成も必要と考えている。今後に機会があれば、十分留意をして人選を行いたいと思っている。

日本共産党

松崎 さち

坂井 洋介

第1号

質問 本市の公共施設のLED化を急ぐべき。現在の全体的なLED化の進捗は。また、各施設では省エネルギー診断を実施しているのか。

答 **企画財政部長**　今後、照明器具の設置年数の経過や昨今の電力価格高騰の状況も踏まえ、改めて調査したい。

答 **環境部長**　省エネ診断は一部の公共施設で実施している。他市の診断事例を参考に、運用・設備改善を検討したい。

質問 お米券配布でなく、所得制限を設けない現金給付に切り替えるべきでは。

答 **福祉サービス部長**　口座確認等の手続きにより給付までに時間を要してしまうため、現金給付に変える考えはない。

質問 社会情勢も変わってきている。給食費の完全無償化を改めて検討すべき。

答 **教育次長**　現時点では完全無償化については考えていない。

第11号

質問 今回の給付は物価高騰対策として対象が狭すぎると考える。市として給付額の増額や対象者の拡大など、上乗せや横出しは考えないのか。

答 **福祉サービス部長**　迅速・正確に届けるため国制度にのっとり実施すべきと判断。市独自の上乗せ等は考えていない。

架け橋

林 利憲

第1号

質問 物価高騰対策の各種事業は、どの様な点に留意をして予算編成したのか。

答 **企画財政部長**　物価高騰等の影響を受けている事業者を支援することで、雇用や給与に与える影響を軽減するとともに、商品やサービスへの価格転嫁を抑えることで、市民生活に与える影響を少しでも軽減できればと思い、各種支援を実施することとした。

質問 物価高騰対策生活応援事業費におけるお米券配布について、対象の子育て世帯に所得制限を設けなかった理由は。

答 **福祉サービス部長**　お子様がいらっしゃるご家庭は、家計における食費の割合が相対的に高く、食料品の値上げなどの影響を強く受けていると考え、全世帯を対象とした。

質問 エネルギー料金高騰対策助成金について、特定枠のみ助成対象を広げた理由について伺う。

答 **経済部長**　この助成制度を検討する中で、健康福祉局より、例えば家庭的保育事業を行う事業者など電気料及びガス料の利用総額がそこまで多くないものの、特に安定的な経営が求められる事業者に対しては支援が必要との意見があり、要件を緩和した特定枠を設けるものとした。

無所属

はまの 太郎

第8号

質問 現教育長の在任中の評価は。

答 **市長**　10年間にわたり教育行政のトップとして精力的に取り組んでいただいた。教育行政について相談する中でも安心感があった。終始一貫子ども達、市民のためにということを尊重し、現場に多く足を運んでいただいた。私が各地域に行っても、教員時代から子ども達の保護者に寄り添ったあかしを市民からの声で感じ、心から感謝している。

無所属

小川 友樹

第1号

質問 米が日本の伝統の根幹にあるものであり、現代、失われつつある日本の伝統文化を守るという観点から、お米券の給付という形をとったのか。

答 **福祉サービス部長**　市として食費の支援をさせていただきたいという中で、議員がおっしゃるような日本の伝統文化を守るということまでは考えていなかったが、主食としてのお米を購入するための支援として、お米券の配布とした。

無所属

今仲　きい子

認定第1号

質問 **慣例的にPTAからの物品寄附を受けている学校がある。有価物回収協力金の廃止に伴い、多くのPTAで寄附に充てていた収入源が途絶える。寄附がなくなった場合、子ども達にしわ寄せは。**

答 **学校教育部長**　学校運営上必要なものは公費での購入が前提であり、寄附に頼っていない。寄附の有無に関係なく、学校の状況を確認し、学校環境を適切に維持することが出来るように努める。

市民民主連合

浦田　秀夫

第1号

質問 **県は学校給食費の第3子以降の無償化を来年1月から実施するとしている。本市では来年1月から実施するための補正予算が計上されていないが、見解を伺う。また、議案の説明資料では、対象の要件として「学校給食費に未納がないこと」としているが、本来の事業の目的に反するのではないか。**

答 **学校教育部長**　本市でも1月から開始できるよう事務を進めたい。また、先行市を参考に要件の案を作成していたが、県の発表では要件に含まれておらず、本市でも要件から外すことを検討したい。

質問 **市川市が学校給食の完全無償化を発表したが、本市でも完全無償化を想定したシステム改修をすべきではないか。**

答 **市長**　その市の状況の中で判断していくべきで、十分に精査を行う必要があり、現時点で完全無償化は考えていない。

質問 **非課税世帯・子育て世帯等に、生活支援を行う観点からお米券を支給する補正予算。なぜお米券にしたのか。また、29才以下の単身世帯を対象にした理由は。**

答 **福祉サービス部長**　食の支援団体から、お米の需要が高くお米が喜ばれていると聞いている。これまで若者世代への支援がなかったことから対象とした。

公明党

木村　修

第1号

質問 **放課後ルームのWi－Fi設置について、以前からの要望の実現を評価する。運用開始の時期は。**

答 **子育て支援部長**　校舎外のルームは12月末までに、校舎内のルームは設置工事等が必要なため1月頃から、順次運用を開始したい。

第6号

質問 **側溝蓋のがたつきによる事故に関する議案だが、当該箇所がある道路（市道25－020号線）と武蔵野線を挟んで並行する道路（市道25－010号線）も側溝の老朽化がみられる。同様の事故が起きないよう併せて整備すべき。**

答 **道路部長**　路線全体を通し側溝が老朽化している。交通の支障とならないよう必要な箇所について、順次L型側溝や暗渠側溝等への布設替え整備を実施する。

認定第1号

質問 **GIGAスクールサポーター3名配置の効果は。**

答 **学校教育部長**　活用が進むにつれ急増する問い合わせへの迅速な対応や、オンライン授業実現に向けて教員に操作支援や研修を実施し専門知識の向上が図れた。ICT支援員や教育委員会との連携により、教員の負担軽減につながった。

飛翔

佐藤　つぐみ

第1号

質問 **福祉事業所への物価高騰対策費について、前定例会の段階で補助はできなかったのか。**

答 **健康・高齢部長**　介護サービス事業所等については、5月9日付で国から通知があったことから、実態把握等を行い、今議会で補正予算を提出した。

質問 **補助対象のみの決算額を算出するため、領収書を1枚ずつ確認する必要がある事業所もあると聞く。手続きの簡素化との両立が難しい印象だが、見解は。**

答 **健康・高齢部長**　事業所ごとに決算額が出されているものと考えており、領収書の提出は想定していないが、必要に応じて個別に相談に応じる。

質問 **お米券は購入時は1枚500円だが使用時は440円。差引60円、1世帯だと10枚で600円、対象者全体だと約9300万円分、市民に還元される金額が変わる。他のギフト券類では買値と同額を使用できるものも多いが、お米券以外のギフト券等は検討しなかったのか。**

答 **福祉サービス部長**　食の支援をする団体にお話を伺い、お米の需要が高く喜ばれていると聞いている。お米に代えて、10kg相当を購入できるお米券としており、他のギフト券等は検討していない。

各委員会の報告

委員会付託された議案等を専門的に話し合い、委員会としての結論を本会議に報告します。本ページでは、その一部を紹介します。

予算決算委員会

議案第1号 令和4年度一般会計補正予算

議案の概要は2ページに掲載。

賛成

◆今後は給食費の完全無償化実施の検討や、さらなる物価高騰等への支援の一層の拡充、対象者拡大等の検討を要望する。

◆農家や事業者への継続的な支援、GIGAスクール構想の推進を要望する。

◆今後、今回の物価高騰対策生活応援事業と同様の直接給付を行う際は、今回の検証結果や、今議会の議論や指摘の内容等も踏まえ、より慎重な検討を求める。

◆学校給食費の第3子以降無償化や物価高対策等は評価するが不十分。物価高やコロナ対策のさらなる支援拡充を求める。

◆支援を必要とする方や事業者に対し必要な予算であり、反対するものではない。本補正は、より早く実行すべき。

反対

◆支援は、必要な人に必要なものを届け、問題を解決しなければ意味がない。今回の物価高騰対策生活応援事業は、市民の生活実態や感覚と明らかにずれている。

採決結果 賛成多数で可決

認定第1号 決算の認定について（一般会計）

議案の概要は3ページに掲載。

認定

◆急変する状況を想定した堅実な財政運営や、様々な取組の推進を高く評価する。

◆未来に有効な施策の検討、財源調整基金活用で持続可能な行財政運営を求める。

◆コロナによる市民への影響がある状況下で、対策のほか、幅広い分野で着実に事業を実施したことは一定の評価をする。

◆今後もコロナの問題や物価高騰の影響が続くと予想されるが、行政としてやるべきこと、行政にしかできない支援を打ち出すことを要望する。

不認定

◆行革で市民の負担増とサービス削減を行い、豊かな財政状況となりながら、市独自のコロナ対策はほとんど行わなかった。災害級の困難に当たって本市の果たした役割は、あまりにお粗末で頼りにならない。本市の財政力は、99％の市民の利益になる公共事業や暮らしを支える政策に発揮すべき。

採決結果 賛成多数で認定

総務委員会

議案第8号 教育委員会教育長任命の同意を求めることについて

議案の概要は3ページに掲載。

賛成

◆候補者の方は、小学校、中学校、それから県立千葉中学校・高等学校、また大学でも教歴をお持ちであり、船橋市の教育行政の責任者になられる方として、これ以上の方はまずいらっしゃらないのではないかと考える。教諭としての経験だけでなく、市の教育委員会に加え、県の教育行政にも長く携わってきた方で、教育政策についての深い見識、問題意識を持たれており、今後の船橋の教育行政の課題を一つ一つ解決していただきたいという思いから、賛成。

◆教育行政において取り組むことが非常に多い中で、本市の課題にどのように向き合ってくださるのかというのがよく分からず若干不安もある。ただ、船橋市のことをよくご存知であり、教育行政についても精通されているということはよく分かったので、会派としては同意をしたい。

採決結果 全会一致で同意

健康福祉委員会

発議案第2号 「現行の保険証」の原則廃止を撤回するよう求める意見書

賛成

◆現行保険証を原則廃止して、医療機関等に対して、マイナ保険証のシステム導入を急ぐのではなく、現行保険証の選択肢を残しつつ、マイナンバーカード・マイナ保険証の意義などの周知啓発によって普及を目指すべきである。

◆政府は医療機関・薬局にオンライン資格確認の導入を原則として義務づけ、保険証の原則廃止を目指すとしており、加入者は原則マイナンバーカードで受診することになる。命と健康に関わる医療を人質に取り、プライバシー権侵害の疑いの濃いマイナンバーカードの強制は許されない。紛失による情報漏えいなどを懸念し、家に保管する人も少なくなく、医療機関への持参の強要は無理がある。保険証の原則廃止は、マイナポイントや宣伝などでも普及しないマイナンバーカードを強制する国民の人権を侵害する乱暴な方針であり、直ちに撤回すべきである。

採決結果 賛成少数で否決

市民環境経済委員会

陳情第41号
JR船橋駅北口駅前広場の指定喫煙所とその周囲における受動喫煙対策の強化に関する陳情

賛成

◆船橋駅北口広場の指定喫煙所は、天井が吹き抜けになっていて、煙が外へ漏れており、通行人アンケートでも3割が煙を感じているとのことである。市が対策を取っていることは承知したが、受動喫煙対策のさらなる強化が必要である。

◆喫煙することや、喫煙所を設置することは否定しないが、受動喫煙対策はしっかりと行うべきである。

反対

◆この問題を考える際の大事なポイントは、まだ実証実験中であることであり、たばこの臭気などの対策についても、担当課で都度改善を図っているため、今後も同様に進めていただきたい。

◆今は実証実験中なので、皆さんが安心に通行、生活ができるシステムをつくり、また、受動喫煙は見えないところでいろいろな人に影響を及ぼしているので、対策を一層強化することを要望する。

採決結果　賛成少数で不採択

建設委員会

議案第5号
船橋市が管理する道路の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正する条例

道路構造令の一部改正に基づき、自転車通行帯について、所要の定め等をするものです。

賛成

◆歩行者や自転車の安全を確保するには、歩道や車道と分離された自転車通行空間の整備が重要だが、自転車通行帯だけで効果が上がるのか、疑問がある。道路の設計速度にこだわらずに、自転車専用道路を工夫して整備することを求める。

◆自転車通行帯が条例に明記され、整備されることは賛成である。ただ、実際に、自転車通行帯の路面標示の色分けがはっきりしておらず、車が一時停車して自転車が避けなければならない事態が発生しているので、自転車利用の促進のためには、これらの整備を重視してほしい。

◆歩車分離の観点、歩行者・軽車両の安全を守るために必要な措置であり、市全体の道路に波及してほしい。それぞれの安全を守るために、自転車通行帯などを整備していくわけだが、ルールを守らないことで価値が下がることのないよう、ルールの普及をお願いする。

採決結果　全会一致で可決

文教委員会

陳情第50号
国へ「小中学校給食費の無償化を求める意見書」提出の陳情

賛成

◆憲法第26条については授業料だけというような規定はない。よって、学校給食は教育の一部であり、無償とするのが当然である。本市では第3子以降の給食費無償化が始まる中で、市川市では完全無償化に向けた動きが強まっており、地方自治体の財政力によるばらつきがあってはならない。国において給食費無償化の兆候がないからこそ、国に対し意見書を提出し、学校給食費の完全無償化の動きや流れをつくっていくべきである。

反対

◆給食費無償化は否定しないが、現時点において、国に給食費無償化の兆候がない中、国に対し意見書を提出する必要性は感じていない。憲法第26条の「義務教育は、これを無償とする」という条文の対象は、授業料のことと解釈されており、これを根拠に給食費の無償化を主張するには無理がある。

採決結果　賛成少数で不採択

会派の構成

（令和4年10月4日現在）

市民民主連合
川井　洋基
三橋さぶろう
岡田とおる
朝倉　幹晴
神田　廣栄
高橋けんたろう
池沢みちよ
つまがり俊明
浦田　秀夫
斉藤　誠

公明党
上田　美穂
桜井　信明
松橋　浩嗣
石﨑　幸雄
鈴木いくお
鈴木　心一
木村　修
橋本　和子
松嵜　裕次

飛翔
宮崎なおき
石川りょう
大沢ひろゆき
米原まさと
佐藤つぐみ
齊藤　和夫

創風ふなばし
島田たいぞう
佐々木克敏
滝口　宏
杉川　浩
鈴木　和美
七戸　俊治

日本共産党
神子そよ子
松崎　さち
岩井　友子
坂井　洋介
金沢　和子

市政会
渡辺　賢次
日色　健人
滝口　一馬
中村　静雄

新楓
長野　春信
いとう紀子
浅野　賢也
藤代清七郎

架け橋
林　利憲
大矢　敏子
小平　奈緒

無所属
はまの太郎※1
今仲きい子※3
小川　友樹※2

議案の議決結果

○－賛成　×－反対

付託委員会	議案番号	件名	会派 市民民主連合	公明党	飛翔	創風ふなばし	日本共産党	市政会	新風	架け橋	無所属 ※1	※2	※3	議決結果
予算決算	議案第1号	令和4年度船橋市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
	議案第11号	令和4年度船橋市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	認定第1号	決算の認定について（一般会計）	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	認定
	認定第2号	決算の認定について（国民健康保険事業特別会計）	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	認定
	認定第3号	決算の認定について（公共用地先行取得事業特別会計）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第4号	決算の認定について（船橋駅南口市街地再開発事業特別会計）	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第5号	決算の認定について（介護保険事業特別会計）	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	認定
	認定第6号	決算の認定について（母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第7号	決算の認定について（後期高齢者医療事業特別会計）	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第8号	決算の認定について（地方卸売市場事業会計）	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第9号	決算の認定について（病院事業会計）	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第10号	決算の認定について（下水道事業会計）	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	認定
総務	議案第2号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第3号	船橋市議会議員及び船橋市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第8号	教育委員会教育長任命の同意を求めることについて（松本淳氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第9号	教育委員会委員任命の同意を求めることについて（蓮池政貴氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第10号	公平委員会委員選任の同意を求めることについて（近藤裕香氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
健康福祉	発議案第2号	「現行の保険証」の原則廃止を撤回するよう求める意見書	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	○	否決
建設	議案第4号	船橋市が管理する道路に設ける案内標識及び警戒標識等の寸法を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第5号	船橋市が管理する道路の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第6号	損害賠償の額の決定及び和解について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第7号	市道の路線認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
付託省略	発議案第1号	安倍元首相の「国葬」実施の中止を求める意見書	○	×	×	×	○	×	×	×	○	○	○	否決

所属会派の○×と異なる議員
・議案第３号……市民民主連合の朝倉幹晴議員は×　　・議案第６号……市民民主連合の神田廣栄議員は×
・発議案第１号……市民民主連合の朝倉幹晴議員は欠席、飛翔の齊藤和夫議員は○

陳情の議決結果

○－賛成　×－反対

付託委員会	受理番号	件名	会派 市民民主連合	公明党	飛翔	創風ふなばし	日本共産党	市政会	新風	架け橋	無所属 ※1	※2	※3	議決結果
総務	陳情第37号	オスプレイの飛行訓練・配備中止を国に求める意見書の提出を求める陳情書	○	×	×	×	○	×	×	×	○	×	○	不採択
	陳情第38号	中国共産党による臓器収奪の即時停止ならびに人権状況の改善を求める意見書の提出に関する陳情	×	×	×	×	退席	×	×	×	×	×	×	不採択
健康福祉	陳情第39号	野良猫捕獲に関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
	陳情第40号	子ども食堂の普及と拡大に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択送付
市民環境経済	陳情第41号	JR 船橋駅北口駅前広場の指定喫煙所とその周囲における受動喫煙対策の強化に関する陳情	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	不採択
	陳情第42号	地方創生臨時交付金を活用し中小業者の営業と生活を守る施策の実施を求める陳情書	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	不採択
	陳情第43号	水田活用交付金の見直し撤回、米価下落対策、農業資材高騰対策などを求める陳情	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	不採択
	陳情第44号	日本のベースロード電源は「水力発電」とすることに関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
	陳情第45号	消費税減税とインボイス制度の実施中止を求める陳情	○	×	×	×	○	×	×	×	○	×	○	不採択
	陳情第10号	町会自治会への活動補助・支援に関する陳情（継続審査事件）	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	継続審査
	陳情第11号	町会自治会活動の補助に関する陳情（継続審査事件）	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	継続審査
建設	陳情第46号	海老川流域の治水への影響調査（治水シミュレーション）と、市民説明会に関する陳情	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	不採択
	陳情第47号	海老川上流地区土地区画整理事業による海老川流域の治水への影響について洪水のシミュレーションをやりなおすことを求める陳情書	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	不採択
	陳情第48号	海老川上流地区土地区画整理事業の治水安全性のシミュレーションに関する陳情書	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	不採択
	陳情第49号	市道第43－063号線に対する意見交換会の再審議を求める陳情	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	不採択
文教	陳情第50号	国へ「小中学校給食費の無償化を求める意見書」提出の陳情	○	×	×	×	○	×	×	×	○	○	○	不採択
付託省略	陳情第51号	船橋市市議会議員の議員定数の削減を求める陳情	(注)	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	不採択
	陳情第52号	「重要施設周辺及び国境離島等における土地等の利用状況の調査及び利用の規制等に関する法律（土地利用規制法）」の実施にあたり、船橋市の適切な対応を求める陳情	(注)	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	不採択

所属会派の○×と異なる議員
・陳情第37号……市民民主連合の川井洋基議員、神田廣栄議員は×、高橋けんたろう議員、岡田とおる議員、斉藤誠議員は退席
・陳情第42号……市民民主連合の斉藤誠議員は退席
・陳情第45号……市民民主連合の高橋けんたろう議員、岡田とおる議員、斉藤誠議員は退席
・陳情第46号……市民民主連合の浦田秀夫議員、創風ふなばしの島田たいぞう議員は退席
・陳情第47号、第48号……市民民主連合の浦田秀夫議員は退席　　・陳情第49号……新風の長野春信議員は退席
・陳情第51号……飛翔の宮崎なおき議員、佐藤つぐみ議員、大沢ひろゆき議員は○、創風ふなばしの鈴木和美議員は×

（注）会派としての○×の表明なし
（陳情第51号……川井洋基議員、高橋けんたろう議員、三橋さぶろう議員、岡田とおる議員、神田廣栄議員、斉藤誠議員は○、池沢みちよ議員、つまがり俊明議員、朝倉幹晴議員、浦田秀夫議員は×）
（陳情第52号……池沢みちよ議員、つまがり俊明議員、朝倉幹晴議員、浦田秀夫議員は○、川井洋基議員、高橋けんたろう議員、岡田とおる議員、神田廣栄議員、斉藤誠議員は×、三橋さぶろう議員は退席）

※１～※３の議員名については、7ページの「会派の構成」をご参照ください。

閉会中の委員会報告

議会の閉会中においても、所管に係る懸案事項などについて調査研究をします。
前定例会閉会後から今定例会開会前までに開催された各委員会の活動を報告します。

議会運営委員会

第３回定例会の会期や審議日程、新型コロナウイルス感染防止対策等について協議・決定しました。

8月24日　会議
・第３回定例会の審議日程等について

総務委員会

木更津市消防本部庁舎を視察し、庁舎の建て替えの経緯や課題、新庁舎使用後の効果等について説明を受け、質疑を行いました。また、第３次船橋市総合計画実施計画等について、所管課から状況等の説明を受け、質疑を行ったほか、行政視察の振り返り及び消防庁舎の早期建替えを求める決議についての協議を行いました。

7月14日　視察
・木更津市（消防庁舎の建て替えについて）

8月5日　会議
・第３次船橋市総合計画実施計画について
・人材育成基本方針について
・船橋市電子申請システムヘルプデスクの運営事業者における情報流出事案について
・行政視察の振り返りについて
・消防庁舎の早期建替えを求める決議について

木更津市での視察の様子

健康福祉委員会

いわゆるごみ屋敷及びセルフ・ネグレクトについて、東邦大学大学院看護学研究科岸恵美子教授を参考人として招致し、説明を受け、質疑を行いました。また、新型コロナウイルス感染症について、委員間で意見交換を行いました。

7月4日　会議
・行政視察について

7月29日　会議
・いわゆるごみ屋敷について／セルフ・ネグレクトについて　・新型コロナウイルス感染症に係る状況について
・行政視察について

市民環境経済委員会

農業センターを視察し、本市の農業振興に関する取り組みの現状や課題などについて説明を受け、質疑を行ったほか、施設で行っている土壌・病害虫診断の検査の状況や、農作物の栽培試験の状況等の見学を行いました。

7月25日　視察
・市内視察（船橋市農業センター）

農業センター▶果樹（梨）圃場での視察の様子

建設委員会

海老川上流地区土地区画整理事業による、海老川流域の治水への影響に関するシミュレーションについて、その解析条件や解析結果等の報告を受け、質疑を行いました。

8月18日　会議
・海老川上流地区のまちづくりについて（報告）
・行政視察について

広報委員会

市議会だより251号の掲載内容、夏休み小学生議会見学会、中学生高校生議会見学会・意見交換会の開催方法等について協議・決定しました。また、船橋学園東葉高等学校への出前講座についての今後の協議の進め方を確認しました。

6月24日　会議
・令和４年第２回定例会市議会だより251号について　・夏休み小学生議会見学会、中学生高校生議会見学会・意見交換会について　・船橋学園東葉高等学校への出前講座について　・広報委員会の協議事項について
・行政視察について　・市議会ウェブサイトへの掲載事項について（報告）

7月19日　会議
・夏休み小学生議会見学会、中学生高校生議会見学会・意見交換会の取扱いについて

一般質問

市の一般事務に関して、事務の執行状況、将来の方針等の所信や疑問をただし、あるいは報告や説明を求めるものです。一般質問は、9月7日から9日まで、12日および13日に行われました。

企画・財政

ネーミングライツ導入

飛翔　米原　まさと

質問 ネーミングライツの導入是非は。

答 **企画財政部長**　歳入確保の方策の一つ。導入可能性について調査研究をする。

クラウドファンディング導入

質問 導入により財源の確保を。

答 **企画財政部長**　検討を進めている。

ICTに特化した人材の採用

質問 ICTに特化した人材の採用は。

答 **総務部長**　各所管で手法を検討する。

アウトカム（成果）評価

飛翔　石川　りょう

質問 船橋市の事業評価はアウトプット評価までにとどまっていることが多いと感じる。アウトカム評価までしなければ、事業や施策が真に市民のためになっているか評価できないと考えるが見解は。

答 **杉田副市長**　市の施策及び事業の成果や効果についてアウトカム指標を用いて評価することは重要。さらに重要なことは、各施策や事業の推進によって、課題の解決や目的の達成に繋がったという視点を持つこと。この点については十分でないため、第三次総合計画に基づく進捗管理にあたっては、アウトカム指標や適切なツール等を用いて、施策・事業を所管する各所属が主体的に、これまで以上にしっかりと評価を進めていきたい。

二和国家公務員宿舎跡地利用

創風ふなばし　島田　たいぞう

質問 少子化が著しい北部地域の核としての施設が必要。早急に着手すべき。

答 **企画財政部長**　財源確保に関する具体的な検討も進めており、令和5年度の調査や設計等の着手も含め検討している。

二和国家公務員宿舎跡地の外観（二和5丁目）

市の危機管理能力

創風ふなばし　杉川　浩

質問 今年の夏は35度を超える日が数日あったが、避難所にある備蓄食糧品の常温での保管状態に問題は無いのか。

答 **市長公室長**　品質には問題は無いと考えているが、保管場所の温度や保存状態を適宜確認し品質管理に一層取り組む。

質問 市職員の中にはコロナ感染リスクに適切な対応が出来ていない職員がいると聞いたが、どのような指示をしたか。

答 **総務部長**　感染防止対策を徹底するよう繰り返し注意喚起している。

有価物・資源ごみ回収協力金

日本共産党　岩井　友子

質問 協力金廃止に伴う支援策は、町会・自治会の活動を反映していないのでは。

答 **市長**　自連協とやり取りをする中で、不足している部分等を議論させていただき、皆が納得できるものを提案したい。

メディカルタウン構想

市民民主連合　岡田　とおる

質問 実現のため教育機関・育成機関が必要と考えるが、誘致について見解は。

答 **企画財政部長**　船橋市海老川上流地区土地区画整理組合と協議を行っている。

質問 市はスポーツ健康都市宣言をしている。構想で健康寿命延伸を掲げているがスポーツという言葉が無い。見解は。

答 **企画財政部長**　ウォーキングコース等の整備について、船橋市海老川上流地区土地区画整理組合と協議している。

船橋市スポーツ健康都市宣言のシンボルキャラクター　汗一平・風さやか

男性職員の育休取得

公明党　鈴木　いくお

質問 人事に関する評価を気にし、取得に後ろ向きになってはよくないが影響は。

答 **総務部長**　評価に影響はない。

質問 育休取得させないための威圧等は法律で禁止だが、どう担保しているか。

答 **総務部長**　意向を確認後「育児休業取得意向確認書」を提出することで担保。

質問 男性職員の育休取得率の変化は。

答 **総務部長**　令和元年度約18％、令和2年度約38％、令和3年度約54％と増加。

コンビニでの課税証明書取得

公明党　上田　美穂

質問 近隣他市が実施する中、本市では未実施。その理由と今後の導入予定は。

答 **税務部長**　利用者が多く見込めない等の理由から見送っていた。税システムの標準化対応にあわせて導入を検討する。

生活・安全

町会・自治会への支援

公明党　桜井　信明

質問 今後の支援について伺う。

答 **市民生活部長**　地区連、町会・自治会に対する財政支援を行いたい。

救急出動

市民民主連合　三橋　さぶろう

質問 コロナ禍の救急出動の状況は。

答 **消防局長**　1日当たりの出動件数が、コロナ禍前が約90件であるのに対し、今年7月中旬頃は150件以上となった。

歩きスマホ、ながらスマホ

市民民主連合　つまがり　俊明

質問 大和市では、歩きスマホ、ながらスマホを規制する独自の条例を作り、条例施行後の半年で歩きスマホが大幅に減少する成果をあげている。本市ではこれまでどのような啓発、取り組みをしてきたのか。また、条例制定はしないのか。

答 **市民生活部長**　中学生向けの交通安全教室やホームページでの注意喚起をしている。今後、大和市の街頭での啓発活動などを参考に対策を講じていきたい。

防犯カメラ政策

飛翔　米原　まさと

質問 防犯カメラ政策の進捗状況は。

答 **市民生活部長**　船橋・船橋東の両警察署と会議を開催し、協議を行いたい。

未解決の空き家への対策

創風ふなばし　杉川　浩

質問 総合的対応窓口等で対策が必要。

答 **市民生活部長**　専門家団体やNPO法人等との連携を図り対策を進めたい。

NHKへの住民票の交付

無所属　小川　友樹

質問 NHKに対する住民票の交付にあたっては、現在は放送受信契約書の写し等を疎明資料として添付したうえで、申請をしていただく運用に変更しているが、令和4年4月以降にNHKから何件の申請があり、何件の住民票の交付があったのか伺う。

答 **市民生活部長**　令和4年4月以降にNHKからの住民票交付の申請はないため、交付していない。

所有者のいない成猫の引取り

市民民主連合　川井　洋基

質問 動物愛護指導センターの職員は訴えのあった地域等に足を運び、周辺住民からきちんと聞き取り等行っているか。

子育て・健康・福祉

答 **保健所理事**　現地の状況等の確認が必要な場合は、必要に応じて行っている。

質問 千葉県・千葉市・柏市は殺処分をしていない。本市も即刻中止すべき。

答 **保健所理事**　人と動物の調和の取れた共生社会の実現を目指す過程において、殺処分の必要がない社会の実現を目指す。

障がい者の就労支援策

市民民主連合　池沢　みちよ

質問 重度障がい者等就労支援特別事業について、本市でも導入出来るか。

答 **福祉サービス部長**　重度障がい者の就労を大きく前進させる制度。検討する。

新型コロナ後遺症の対策を

市民民主連合　朝倉　幹晴

質問 船橋市民の11万人、全市民の約17％が感染経験者となっている。後遺症の原因はウイルス残存による炎症や自己免疫の障害等が推定されている。後遺症診療の経験から丸毛聡氏・平畑光一氏が動画「コロナ後遺症診療アップデート」で、上咽頭擦過療法等を紹介している。これらの知見を十分に活かすべき。

答 **保健所理事**　情報収集に努め患者への適切な医療提供に繋がるよう取り組む。

子ども医療費助成対象拡大を

市民民主連合　浦田　秀夫

質問 子どもの出生率の低下が止まらず、子育て支援の拡充は最優先の課題。子ども医療費の助成対象者を高校3年生まで拡大する考えはないか。

答 **子育て支援部長**　対象を高校3年生まで拡大する自治体が増えていることや近隣市においても実施を検討している自治体があることは把握している。県の動向を注視し、助成対象の拡大を含め制度のあり方を検討していく。

ひとり暮らし高齢者等見守り

公明党　上田　美穂

質問 活動支援の内容の精査・拡充を。

答 **健康・高齢部長**　事業について団体の声を伺い、事業の方向性を検討したい。

身寄りのない方の入院

公明党　桜井　信明

質問 身寄りのない方が入院する時にはどのように対応しているか伺う。

答 **健康・高齢部長**　緊急連絡先の確保や地域包括支援センターが関わっていることなどを医療機関に伝え支援を行う。

保育園で紙おむつのサブスク

公明党　木村　修

質問 保護者・保育士双方の負担軽減のため、紙おむつの定額利用はどうか。

答 **子育て支援部長**　負担軽減の観点で、課題の整理等を含め研究したい。

0歳～18歳に一貫した支援を

公明党　橋本　和子

質問 箕面市の「子ども成長見守りシステム」は、生活困窮判断・学力判断・非認知能力等判断の3つの要素で判定し、これまで見過ごされてきた支援が必要な子どもを客観的に見つけることができている。本市でも、システムを導入すべきと考えるが、見解は。

答　子育て支援部長　システムの導入で情報を共有できる利点はあるが、多額の費用や課題がありすぐの実現は難しい。

介護職へのハラスメント

飛翔　宮崎　なおき

質問　介護職へのハラスメントに対して支援の必要性があると考えているのか。

答　健康・高齢部長　介護従事者が利用者やその家族等からのハラスメントを受けることで、対応に苦慮し、疲弊している事例があるということは認識しており、何らかの支援が必要と考えている。

質問　現在実施しているハラスメントの集団指導だけでは本当に必要な場面のフォローはできず、いま一歩踏み込んだ支援が必要。厳しい環境の中で働く介護従事者への今後のさらなる支援の検討は。

答　健康・高齢部長　介護従事者が働く関係諸団体等からご意見をお聞きするとともに、他の自治体の効果的なハラスメント対策支援について情報収集したい。

私立保育園の利用定員

創風ふなばし　鈴木　和美

質問　保育士不足による利用定員の変更に関し予てより質問している。状況は。

答　子育て支援部長　来年4月より利用定員の変更ができることを目指したい。

子どもの放課後

新楓　いとう　紀子

質問　令和3年第2回定例会にて、放課後ルームの課題について質問したが、その後、課題に対する改善は。

答　子育て支援部長　教育委員会と協議し、放課後ルームを増設した。また放課後ルームと放課後子供教室の利用方法・時間や費用等を比較して利用者が選択しやすいようにするため、関係部局との協力で、2つの事業の特徴についてのリーフレットを作成・配布・周知を実施した。その他、教育委員会と連携し、夏休みに試行で、低学年の待機児童が多い3校で、放課後子供教室を午前8時から開室し、待機児童となっている家庭に案内した。職員不足については職員募集のチラシを作成しミニコミ誌に折り込んだ他、公共施設等に掲示した。慢性的な職員不足の解消には至っておらず、今後も関係課と協議を行い、職員確保に努める。

質問　放課後ルームと放課後子供教室の連携について、外遊びで両者の連携は図れないのか。

答　管理部長　安全性や見守り体制が確保できる小学校については、合同実施について連携していきたい。

動物行政

質問　動物愛護指導センターは、これからも船橋市の動物行政を担う中心的な存在として、機能を十分に発揮していくべき。第3種事業所のままで良いのか。

答　保健所理事　動物愛護指導センターの機能を更に強化していく必要性を感じている。第2種事業所への変更等も含めて、段階的に判断していく。

質問　動物愛護基金の設置は「人と動物との調和のとれた共生社会」の実現のため必要であり、有効と考えるが見解は。

答　保健所理事　運用方法等を含めての調査や基金の設置および「ふるさと応援寄附金」の活用等、本市に導入するか今後の研究課題として取り組んでいく。

質問　今後の動物行政、動物愛護に対する市長のご見解は。

答　市長　動物行政を取り巻く課題は非常に複雑化してきている。市の責務は何かをしっかりと踏まえた上で、市民の皆様と共に取り組んでいきたい。

動物行政の充実が求められる

動物愛護

架け橋　小平　奈緒

質問　子猫を育てるミルクボランティアについて以前も質問したが、ボランティアの方の負担について、その後の改善状況は。やってみたいと考えている人の為に養成講座の開催はできないか。また、保護動物の譲渡会はどの様に行われているか。1対1のお見合い方式は成約率が高いと聞くが本市でも実施できないか。

答　保健所理事　今年度から子猫1匹につきミルク1缶を提供している。ミルクボランティア応募者には個別対応で話をしており、現時点で集団での養成講座は考えていない。また、譲渡会は30分ごとの予約制で、複数猫がいる部屋に1組を案内している。この方法を継続するつもりだが常により良い方法を研究していく。

ミルクを飲む子猫の様子

福祉タクシー事業

架け橋　林　利憲

質問 福祉タクシー券利用者に「利用できるタクシー会社一覧」を渡しているが、介護タクシーを利用できるのか等、補足説明の部分が分かりづらい記載となっている。精査をする必要があると考えるが見解を伺う。

答 **福祉サービス部長**　利用者の皆様に必要な情報を伝えるために一覧表を修正していく。

新型コロナ感染症対策

日本共産党　坂井　洋介

質問 市は8月にPCR検査キットを郵送し検査をする事業を実施した。実施したことは評価するが、今回のように検査キットを配布する場合は、郵送ではなくバイク便や宅配などで速やかにお届けするべきではないかと考える。民間に頼るのではなく、いつでも誰でも無料で検査が受けられるPCR検査センターを市で設置するべき。検査キットを配布する場合も、そこから送る体制にするべきではないかと考えるが、見解を伺う。

答 **保健所理事**　現時点では、市独自の検査センターを設置する予定はない。

環境

金属スクラップヤード

市政会　滝口　一馬

質問 船橋市も千葉市同様に金属スクラップヤードに関する条例を制定する必要があると考えるが、見解を伺う。

答 **環境部長**　船橋市でも過去に大規模火災が発生しており、市としても総合的な資源循環や広域的な規制の必要があると考えている。県及び県内各市と情報を共有し、市としての対応を検討したい。

公衆トイレを刷新すべき

市民民主連合　斉藤　誠

質問 渋谷区内の取り組みと同様に、衛生的で安心できる公衆トイレに刷新を。

答 **環境部長**　大規模改修時検討したい。

答 **都市整備部長**　研究していきたい。

経済・産業

市内経済対策

市民民主連合　斉藤　誠

質問 市長が県知事や近隣市町村長と連携し、政府に対して円安政策の転換を求める必要があると考えるが、見解は。

答 **経済部長**　検討していきたい。

ふなばし市民まつり

市政会　滝口　一馬

質問 市民まつりの開催が5月発行の広報で3年振りの開催として発表されたが、2か月後の7月発行の広報において開催の中止が発表された。この変更についてどのような検討がされたのか伺う。

答 **経済部長**　ふなばし市民まつり実行委員会において当初7月から10月に変更して開催を決定したが、その後、開催に向けて調整していく中で、ガイドラインに示された感染対策が、市民まつりの実施形態では安心・安全に開催する事が困難と判断され、7月に中止の発表をさせていただいた。

まちづくり

海神地区の諸問題

市政会　日色　健人

質問 海神町南1丁目に建設中の大型スーパー出店に伴い、渋滞や騒音を懸念する声がある。想定される影響と対策は。

答 **道路部長**　当該地西側の市道について、歩行者や自転車の通行空間を確保できるように9mに拡幅することや、更なる渋滞が生じないよう、東側に駐車場の出入り口を設けることの協議をした。出入りする車の渋滞や歩行者、自転車との交錯が懸念されるので、事業者にはわかりやすい案内看板の設置や交通誘導員の配置など対策を求めていく。

質問 建設予定地は海神南小学校に近接しており、開店に伴う交通量の増加、また、通学路への入り込みにより児童の登下校の安全に懸念がある。教育委員会としての対策は。

答 **学校教育部長**　大型スーパーの開店に伴い交通状況が変わることから、現地の状況を確認の上、必要に応じて関係機関に安全対策を要望するなど、関係機関と密な連携を取りながら児童の通学の安全確保に努める。

大型スーパー建設予定地前の道路（海神町南）

公園整備の進捗状況

市民民主連合　池沢　みちよ

質問 市民要望の多いスケートボード場とバスケットゴールの設置状況を伺う。

答 **都市整備部長**　引き続き課題をクリアできる候補地を調査し整備を検討する。

通学路の安全対策を全庁で

公明党　鈴木　心一

質問 地域の保護者や、各学校の要望を包含した通学路の安全対策を求めたい。

答 **道路部長**　検討された対策に予算を確保し安全に通学できるよう順次進める。

質問 事業者に飲酒運転をさせない規範意識を教育するセミナーを開催すべき。

答 **経済部長**　飲酒運転根絶に意識醸成

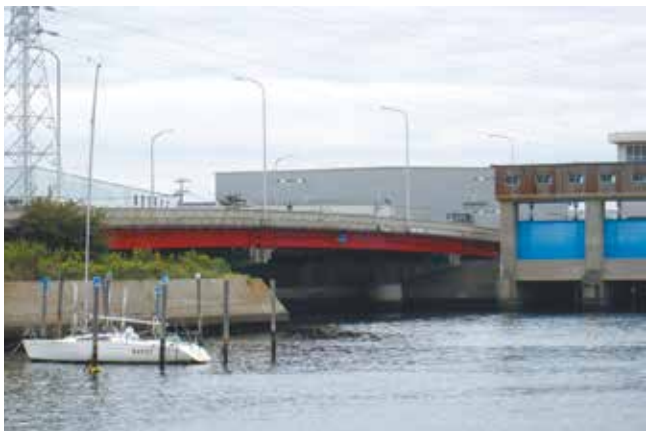
が欠かせない。八街市の開催事例を船橋市商工会議所や県トラック協会へ情報提供し、同様の取組みができないか促す。

潮見町周辺の諸課題

公明党　松橋　浩嗣

質問 潮見町と国道を結ぶルートは新港大橋だけで、慢性的に渋滞が発生しており、災害時には孤立する懸念がある。将来的にはルートの二重化も考えられると思うが、市の対策について伺う。

答 **道路部長**　渋滞解消に向け国が交差点部の右左折レーン延伸や直進レーン増設等を進めている。市では災害時も車両通行ができるよう、新港大橋の長寿命化と耐震化計画に基づく整備を行っている。



新港大橋の外観

自転車走行環境整備

公明党　木村　修

質問 西船橋駅南口前の市道00－190号線の自転車走行環境整備は。

答 **道路部長**　走行状況等を確認の上、安全対策を実施していく。

高齢化と住宅問題

公明党　松嵜　裕次

質問 市営住宅の共益費の徴収・管理が自治会の高齢化により負担になっている。指定管理者が管理している事例は。

答 **建築部長**　5団地115戸で実施中。

質問 例外的措置ではなくルールを作り、オープンにしていくべきではないか。

答 **建築部長**　事例を調査し、研究する。

質問 ハクビシンによる住宅の被害がふえている。防除事業の対象にすべき。

答 **環境部長**　検討していきたい。

夏見・夏見台地区の道路問題

飛翔　大沢　ひろゆき

質問 夏見・夏見台地区は周辺道路が渋滞している為、渋滞回避の為にこの地区への車両の通り抜けが多発している。この地区はゾーン30などの速度規制がされているが、通り抜けの車両には、その規制が守られていない。危険回避の為、更なる対策が必要と思うが。

答 **道路部長**　夏見地区はゾーン30エリアが広く、現在の規制標識等だけではドライバーの認識が薄い事が考えられる為、改めて現場状況を確認し、自治会の意見を伺うなどし、ゾーン30路面標示の増設など、効果的な対策を実施していく。併せて、速度抑制対策については、警察に移動式オービスによる取り締まりなどの対応をお願いしていく。

夏見地区の通学路の「ゾーン30」路面標示

日の出水路・栄水路護岸整備

創風ふなばし　島田　たいぞう

質問 高い護岸を築くだけでなく、海辺に市民が身近に触れる場として整備を。

答 **建設局長**　地域の皆様から意見を伺うと国土交通省と千葉県より聞いている。

北習志野駅周辺のまちづくり

創風ふなばし　佐々木　克敏

質問 策定中の都市計画マスタープランの素案では、老朽化した住宅団地の建替え等について周辺地域を考慮した再整備を促進するとある。現在、習志野台地区の分譲型公団住宅においては船橋市で初となる建替組合設立の認可を取得し、建替えに向け進んでいる。この機をチャンスと捉え駐輪場問題等の当該地区の諸課題に取り組み、まちの再生を。

答 **都市計画部長**　市としても契機の一つと捉え課題解決に向けて取り組みたい。

質問 これらの取り組みは建替えと同時進行で進めるのが望ましい。出来るだけ速やかに準備すべきでは。

答 **都市計画部長**　指摘を踏まえ、関係部署と連携しながら取り組みたい。

公園

創風ふなばし　鈴木　和美

質問 保育園の代替園庭である砂場で猫の糞が気になるがどう管理しているか。

答 **都市整備部長**　現場調査の上、パトロールや注意看板の設置等を行っている。

民間建築物のアスベスト対策

日本共産党　神子　そよ子

質問 分析調査・除去等の補助について、国の補助上限額に合わせ本市の金額を見直すべき。対象枠も広げるべきでは。

答 **建築部長**　対象枠拡充は考えていないが、国・近隣市等の動向を注視したい。

鎌ケ谷大仏3号踏切の拡幅

質問 平成29年に鉄道事業者と計画協議が成立しているとの事だが、それから現在まで事業の進捗がない。早急に踏切拡幅事業を進めていただきたいが見解は。

答 **道路部長**　今後も引き続き用地取得

等、拡幅に向け取り組んでいく。

海老川上流地区のまちづくり
日本共産党　金沢　和子

質問 県の提案により、浸水シミュレーションに海老川の河道掘削と海老川調節池の暫定掘削が含まれているが、土地区画整理事業と整合性が取れる時期に行われるのか。いつ実施するのか伺う。

答 **都市計画部長**　河道掘削や暫定掘削は土地区画整理事業と別の事業になるが、並行して実施していくもの。シミュレーションの実施に当たり、将来の状況を反映した方がより丁寧な説明になると考え条件に反映した。県からは土地区画整理事業によるまちづくりが概ね完成する頃までには実施が見込まれると聞いている。

教育・文化

学校図書・読書
架け橋　林　利憲

質問 電子書籍による読書について考え方を伺う。

答 **学校教育部長**　児童生徒の読書活動は学校図書館の図書を活用していることから、当面は紙書籍での活動を進めたい。

学校プールの改修
日本共産党　岩井　友子

質問 改修が行われず民間委託や隣接校と共同利用となった学校では、水泳授業の未実施や授業時数の半減などがあった。改修を進めるよう方針見直しを。

答 **教育次長**　各校の事情に合わせ方策を取るべきと考える。協議・検討したい。

丸山小学校のプール（平成31年4月撮影）

子育て世代のスポーツ環境
無所属　はまの　太郎

質問 子育て世代が集中してスポーツに取り組めるよう、市のスポーツ施設に常設の託児スペースを設けてはどうか。

答 **生涯学習部長**　他市の状況などを参考にしながら、研究していきたい。

スクールガードの熱中症対策

質問 スクールガードの熱中症対策は。

答 **学校教育部長**　活動内容に適した熱中症対策の物品の配布を検討したい。

船っ子教室の充実
無所属　今仲　きい子

質問 待機児童対策で夏休み期間8時開室を3校で試行した。今後の方向性は。

答 **管理部長**　子育て支援部と協議しながら今後の運営の検討を進めたい。

質問 3月のアンケート調査で子供達の外遊びニーズが高いのは明らか。こうした声を事業に活かして欲しいが見解は。

答 **管理部長**　日々の活動内で現場職員による子供達への聞き取りや、アンケート結果も運営の参考とするよう努める。

不登校特例校の設置を
市民民主連合　高橋　けんたろう

質問 中核市である本市でも、国の方針に沿って、不登校特例校を設置すべき。仮に県が全面的に後押しするとした場合、市は不登校特例校の設置を目指すのか。

答 **教育長**　中核市の本市としては、まずは県や政令市の動向を注視しつつ先進校の取組等の調査研究を進めたい。不登校児童生徒への支援の充実のため、適応指導教室の新たな設置を現在検討中。今後も各学校と連携し不登校対策に努める。

夜間中学校の設置を
市民民主連合　三橋　さぶろう

質問 本市としての取り組みを伺う。

答 **学校教育部長**　本市における夜間中学校のニーズや、県内他市の設置状況を踏まえ、国や県の動向を今後注視したい。

ヤングケアラー
市民民主連合　神田　廣栄

質問 小学4年生から高校3年生の約5万人にアンケートをして、2万2千人余が回答し、1084人が「世話をしている家族がいる」とのこと。回答数が約半分だから実数は倍の2千人はいると思われる。教育委員会の対策と行動を伺う。

答 **学校教育部長**　ヤングケアラーと思われる児童生徒の困り感に寄り添い、プライバシーに配慮し、必要に応じて関係機関と連携していきたい。

平和と文化振興
公明党　石﨑　幸雄

質問 世界の平和へ、ウクライナに平穏な日常が一日も、一刻も早く戻ることを願う。キエフ・クラシック・バレエ団船橋公演は正に文化芸術の国際交流である。世界の平和に寄与する文化芸術政策について、市の責務、考えを明確に示し、人的・財政的に保障する条例が必要と考えるが、市の見解は。

答 **生涯学習部長**　個別施策に実効性を持たせる基本条例の制定を研究する。

市民文化ホールの改修を
創風ふなばし　島田　たいぞう

質問 音の響きの良い音楽ホールとして、大規模改修を早急に着手すべき。

答 **生涯学習部長**　課題を整理協議する。

学校のICT化
創風ふなばし　鈴木　和美

質問 1人1台端末の活用について、学校によって差が出ているが、対応は。

答 **学校教育部長**　活用事例の紹介や専門職員の派遣で活用促進に繋げていく。

オンライン議会見学会を開催しました！

令和４年８月19日（金）に、小学生議会見学会、中学生高校生議会見学会・意見交換会をウェブ会議システムを使って実施しました。

当日は、合計46名の方にご参加いただき、市議会の仕組みや、オンラインでの施設見学、議員とのお話し会などを通して、市議会について学んでいただきました。ご参加をいただき、ありがとうございました。

なお、当初８月18日（木）に予定しておりました来場型の議会見学会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止といたしました。

当日のプログラム

市議会の仕組み紹介

市議会の仕組みや役割、市議会と市長の関係や会議の様子などを説明しました。

市議会施設見学

普段なかなか見ることができない市議会の施設を映像でご案内しました。

お話し会・意見交換会

議員や議会のこと、普段の生活で気になっていることなど、直接議員とお話ししました。

- 議員の皆さんが、とても頑張っていることがわかりました。動画なども使って、教えてくださったのでとても勉強になりました。（小学３年生）
- 疑問に思ったことが聞けたし、色々なことが知れて勉強になりました。議場の中にも行ってみたいと思いました。ありがとうございました。（小学５年生）
- 議員さんのお仕事や議会の様子や市議会の運営の様子が知れてよかったです。（小学６年生）
- ためになる見学会でした。また参加したいです。（中学１年生）

◎令和4年第４回定例会は、11月18日（金）から12月23日（金）まで開会の予定です。

詳しい日程は、下記へお問い合わせください。また、右下のコードを読み取ることで日程を確認できます。
「ふなばし市議会だより」に対するご意見・ご感想もお待ちしています。

<問い合わせ>　〒273-8501 船橋市湊町2-10-25　船橋市議会事務局
電　話　047-436-3014　　ＦＡＸ　047-436-3013
Eメール　gikai-chosa@city.funabashi.lg.jp